

# DIM2000

---

個人情報管理ソフトウェア

---

## 操作説明書【インストール編】

---

最初に本書をお読みください  
本書をお読みになったあとは大切に保管してください

# はじめに

このたびは、DIM2000 をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

本製品は、ビジネスにプライベートに多忙な毎日のスケジュールや、取引先や友人の膨大な住所や電話番号などの情報を効率よく管理するためのソフトウェアです。

本書では、本製品のインストールについて説明しております。

Copyright © 1996-2000 NIIGATA CANOTEC CO.,Inc.

## おことわりとご注意

- ・ 本ソフトウェアおよび本書の内容の一部、または全部を無断で複製することは、法律により禁止されています。
- ・ 本製品の全てまたは一部を、第三者に譲渡、貸与および再使用許諾することはできません。
- ・ 本製品の仕様は、将来予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- ・ 内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤りおよび記載もれ等お気づきの点がありましたら、新潟キヤノテック株式会社までご連絡ください。
- ・ 本ソフトウェアを正規の使いかた以外の方法で使用したり、改変等を行った場合は、その動作について、新潟キヤノテック株式会社は一切責任を負いません。
- ・ お客様固有と思われる障害につきましては、弊社のサポート範囲外となります。
- ・ 本ソフトウェアは、個人として使用するほかは、著作権法上、新潟キヤノテック株式会社に無断で使用することはできません。
- ・ 本製品のご使用に関して、直接または間接に生じる一切の損害（通常損害、特別損害およびその他一切の損害）について、新潟キヤノテック株式会社は責任を負いません。ご了承ください。
- ・ 本書中の画面のイラストについて実際の画面と異なる場合があります。ご了承ください。

## 商標について

- ・ MS、Microsoft、Windows、WindowsNT は、米国マイクロソフト社の登録商標または商標です。
- ・ 筆まめは、株式会社クレオの登録商標です。
- ・ Photo CD は全てイーストマン・コダック社が企画、制作したものであり、著作権はイーストマン・コダック社に帰属します。Photo CD Portion © 1995 Eastman Kodak Company
- ・ Palm Computing、HotSync は、Palm Computing,Inc. またはその子会社の登録商標であり、Palm OS、Palm Desktop、HotSync のロゴは、Palm Computing,Inc. またはその子会社の商標です。
- ・ その他の各会社、各製品は各会社の商標または登録商標です。

# 本書について

## システムについて

本書では Microsoft Windows98 でご使用になる場合の操作を中心に説明しています。たとえば、アプリケーションの起動やコントロールパネルの設定については、Microsoft Windows98の操作で説明していますので、ご了承ください。

## 表記について

本書は、以下の表記にしています。

表 記	説 明
パソコン	パーソナル・コンピュータの略です。
シャープ製、リュウド製	シャープ株式会社またはリュウド株式会社より発売されている製品を示しています。
アクティブな機能	スケジュールや To-Do、住所録など、現在選択されている機能を示します。
[ ファイル ] メニュー	メニューを示しています。
[ ファイル ] - [ 開く ] コマンド	コマンドを示しています。コマンドが属しているメニュー名称とコマンド名称をそれぞれ角かっこ ([ ]) で囲み、ハイフン ( - ) でつないでいます。
[ 編集 ] サブコマンド	サブコマンドを示しています。
[ スケジュール登録 ] ダイアログ	ダイアログを示しています。
[ スケジュール ] プロパティ	ダイアログの中のプロパティを示しています。
[ Shift ] キー、[ Tab ] キー	キーボード上のキーを示しています。
方向キー	キーボード上の [ ] キー、[ ] キー、[ ] キー、[ ] キーの総称です。
1. 2. 3.	操作の手順を説明しています。
<b>注意!!</b>	操作上、とくに注意していただきたいことについて説明しています。
MEMO	操作の参考になることについて説明しています。
	参照していただきたいページを示しています。

# 本製品の操作説明書について

本製品の操作説明書はPDF形式ファイルとなっておりますので、操作説明書をご覧になるためには、Adobe Acrobat Reader3.0Jまたは4.0が必要です。また、機能別に以下のようにファイルが分かれています。

## DIM2000 インストール

- ・ DIM\_インストール.pdf ----- DIM2000 STANDARD および各オプション機能のインストールについて説明しております。

## DIM2000 STANDARD

- ・ DIM\_基本操作.pdf ----- DIM2000の基本操作について説明しております。
- ・ DIM\_スケジュール.pdf ----- DIM2000のスケジュール機能について説明しております。
- ・ DIM\_To-Do.pdf ----- DIM2000のTo-Do機能について説明しております。
- ・ DIM\_住所録.pdf ----- DIM2000の住所録機能について説明しております。
- ・ DIM\_メモ帳.pdf ----- DIM2000のメモ帳機能について説明しております。
- ・ DIM\_宛名.pdf ----- DIM2000の宛名印刷について説明しております。
- ・ DIM\_通信機能.pdf ----- DIM2000の通信機能について説明しております。
- ・ DIM\_アラーム.pdf ----- DIM2000のアラーム & デスクメモについて説明しております。

## DIM2000サーバ機能

- ・ DIM\_DIM2000サーバ.pdf -- DIM2000サーバのインストールと設定について説明しております。
- ・ DIM\_メールボックス.pdf --- デスクメールボックスサーバのインストールと設定について説明しております。
- ・ DIM\_データ共有.pdf ----- データ共有機能について説明しております。
- ・ DIM\_デスクメール.pdf ----- デスクメール機能について説明しております。

## Palm OS接続機能

- ・ DIM\_PalmOS.pdf ----- Palm OS 接続機能について説明しております。

## ザウルス接続機能

- ・ DIM\_ザウルス.pdf ----- ザウルス接続機能について説明しております。

## 携帯電話接続機能

- ・ DIM\_携帯電話.pdf ----- 携帯電話接続機能について説明しております。

## WindowsCE接続機能

- ・ DIM\_WinCE.pdf ----- WindowsCE 接続機能について説明しております。

## 葉書裏面編集 / 画像ビューア機能 (カラードロー / ピクチャビューア機能)

- ・ DIM\_カラードロー.pdf ----- カラードローおよびピクチャビューアについて説明しております。

## PCカード (データスコープ) 入出力機能

- ・ DIM\_PCカード.pdf ----- PCカード(データスコープ)入出力機能について説明しております。

# 目次

はじめに	2
本書について	3
本製品の操作説明書について	4

---

ご使用のまえに	6
DIM2000について	7
シリアル番号購入のご案内	8
本製品をご利用になるために必要な環境	9
DIM2000 STANDARDのインストール	11
オプション機能のインストール	15
DIM2000を起動する	17
DIM2000 STANDARDの再インストール	18
オプション機能の再インストール	21
DIM2000 STANDARDを削除する	22
オプション機能を削除する	23
旧バージョンからのアップグレードについて	24
お問い合わせについて	巻末

## ご使用のまえに

---

最初に、ご利用のパソコンにDIM2000をインストールします。

# DIM2000について

弊社ホームページからDIM2000 STANDARDと各オプション機能のインストーラをダウンロードしてご使用になれます。

DIM2000 は基本機能（DIM2000 STANDARD）と各オプション機能より構成されます。オプション機能をご使用になるには、DIM2000 STANDARD が必要です。

## DIM2000 STANDARD（基本機能）

DIM2000 をご使用になるには、弊社ホームページよりDIM2000 STANDARD をダウンロードし、インストールしてください。インストール後 30 日間ご使用になれます。30 日以降もご使用になる場合は、弊社ホームページより DIM2000 STANDARD のシリアル番号をご購入ください。

## オプション機能

各オプション機能をご使用になるには、DIM2000 STANDARD をインストール後、以下の各オプション機能をダウンロードし、インストールしてご使用ください。インストール後 30 日間ご使用になれます。30 日以降もご使用になる場合は、弊社ホームページより DIM2000 STANDARD のシリアル番号とご使用になるオプション機能のシリアル番号をご購入ください。

- ・ DIM2000 サーバ機能
- ・ Palm OS 接続機能
- ・ ザウルス接続機能
- ・ 携帯電話接続機能
- ・ WindowsCE 接続機能
- ・ 葉書裏面編集 / 画像ビューア機能（カラードロー / ピクチャビューア機能）
- ・ PC カード（データスコープ）入出力機能

# シリアル番号購入のご案内

DIM2000 STANDARD および各オプション機能は体験版です。インストール後30日間ご使用になれます。それ以降ご使用になる場合は、弊社ホームページよりシリアル番号をご購入ください。

DIM2000 STANDARD および各オプション機能は体験版です。インストール後30日間ご使用になれます。それ以降ご使用になる場合は、弊社ホームページより DIM2000 STANDARD のシリアル番号とご使用になるオプション機能のシリアル番号をご購入ください。ご購入になったシリアル番号を各機能へ登録することにより、体験版が解除され30日以降もご使用になれます。シリアル番号の登録がございませんと、30日以降ご使用になれません。

## ユーザーサポートについて

---

お問い合わせに対する回答などのサポートは、シリアル番号をご購入いただいたお客様を対象に行っております。シリアル番号のご購入後のお問い合わせについては、本書巻末の「お問い合わせについて」をご覧ください。シリアル番号を購入されていないお客様のサポート等はいたしかねますので、ご了承ください。

## シリアル番号のご購入について

---

本製品のシリアル番号は、弊社ホームページでご購入になれます。ご購入については、弊社ホームページをご覧ください。

<http://www.niigata-canotec.co.jp/>

## シリアル番号の登録について

---

シリアル番号をご購入後は、各機能の起動時にシリアル番号を登録してください。体験版が解除されます。DIM2000 STANDARD または Palm OS 接続機能をご利用の場合は、DIM2000 の [バージョン情報] ダイアログまたは Palm OS 接続機能の接続設定の [バージョン情報] ダイアログでもシリアル番号を登録できます。

- ・ 起動時の登録

試用期間のメッセージで [はい] ボタンをクリックして、シリアル番号を登録してください。

- ・ DIM2000 または Palm OS 接続機能の [バージョン情報] ダイアログでの登録

DIM2000 の [バージョン情報] ダイアログまたは Palm OS 接続機能の接続設定の [バージョン情報] ダイアログの [登録] ボタンをクリックして、シリアル番号を登録してください。

# 本製品をご利用になるために必要な環境

本製品をご利用になるには、以下の環境が必要です。

## OS

日本語 Microsoft Windows95 (以下 Windows95 といいます)

日本語 Microsoft Windows98 / 98 Second Edition (以下 Windows98 といいます)

日本語 Microsoft WindowsME【対応予定】(以下 WindowsME といいます)

日本語 Microsoft WindowsNT4.0 (以下 WindowsNT4.0 といいます)

日本語 Microsoft Windows2000 (以下 Windows2000 といいます)

Microsoft Internet Explorer5.0 以上がインストールされている環境が必要です。

サウンドデータをご利用になるためには16ビットWAVファイルを再生できる環境が必要です。

アニメーションデータをご利用になるためにはVideo for Windowsが正常に動作している環境が必要です。

通信機能をご利用になるためには Microsoft Exchange、Microsoft Outlook、Microsoft Outlook Express4.0 以上のいずれかが正常に動作している環境が必要です。

WindowsNT4.0をご利用の場合、ServicePack3以上を推奨いたします。ServicePack3以上でないと、本製品のネットワーク機能が正常に動作いたしません。

Windows2000をご利用の場合、管理者権限を持つユーザでログインして本製品をインストールしてください。インストール後は、他の権限を持つユーザでログインしても本製品をご使用になれます。

## 機種

上記 OS および CPU が正常に動作する NEC PC-98 シリーズ、IBM PC およびその 100% 互換機

## メモリ

32MB 以上(64MB 以上を推奨)

## ディスプレイ

画面サイズ ----- 800 × 600 ピクセル以上

カラー ----- HighColor 以上

### ネットワークプロトコル

本製品のネットワーク機能は、TCP/IP ネットワークプロトコル環境上でご利用になれます。

### ネットワークインターフェース

- ・ 本製品のネットワーク機能をご利用になるには、Ethernet ボードが必要です。
- ・ 本製品のデータ共有機能はNIC (Network Interface Card) が複数装着されているパソコンには対応しておりません。

ザウルス接続、Palm OS接続、WindowsCE接続、PCカード ( データスコープ ) 入出力機能の対応機種および接続ケーブル等動作環境については、各機能の操作説明書をご覧ください。

### その他の制限事項

- ・ Microsoft WindowsCE2.0/2.1/3.0 日本語版搭載ハンドヘルドPC および Microsoft WindowsCE2.1 日本語版搭載パームサイズPC、Microsoft WindowsCE3.0 日本語版搭載 Pocket PC との接続機能をご使用になる場合、ご利用のハンドヘルドPC / パームサイズPC / Pocket PC に付属の「WindowsCE サービス」または「ActiveSync」が必要です。
- ・ 京セラ製 DataScopeDS-110/320、DataScope for DoCoMo とのデータ入出力機能をご使用になる場合、各 DataScope に付属する「DS-110ステーション」、「DS-320ステーション」、「DataScopeステーション」がそれぞれ必要です。
- ・ 京セラ製 DataScopeDS-110/320、DataScope for DoCoMo とのデータ入出力機能は、Windows98 および Windows95 でご使用になれます。

#### ネットワーク機能をご利用の方へ

本製品のネットワーク機能をご利用の場合は、ご利用の前に必ず「ネットワーク注意事項 ( READ\_NET.WRI )」をご覧ください。ネットワーク機能についての注意事項が記載されています。[ スタート ] ボタンをクリックし、[ プログラム ] メニューから [ DIM2000 ] - [ ネットワーク注意事項 ] を選択すると、ネットワーク注意事項ファイルが開きます。

#### 「READ\_FAQ.WRI」について

本製品についてお問い合わせが多い質問については、「READ\_FAQ.WRI」に記載しております。操作についてわからないことがある場合、ぜひこのファイルをご覧ください。「READ\_FAQ.WRI」は、DIM2000 STANDARD がインストールされているフォルダに保存されます。

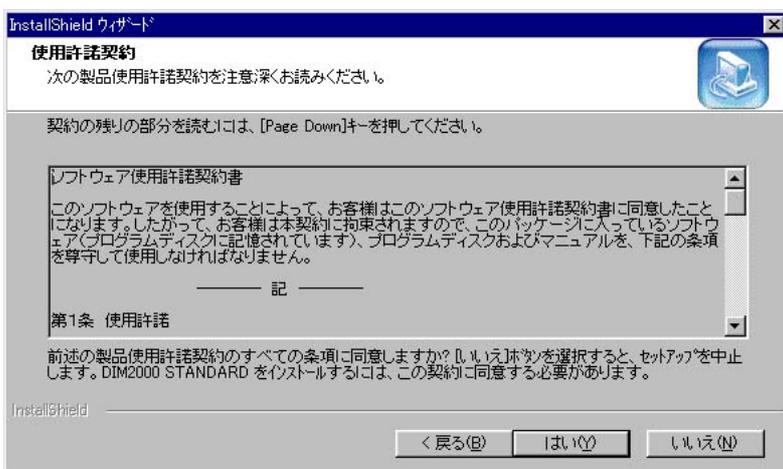
# DIM2000 STANDARDのインストール

DIM2000 STANDARD のインストールのしかたについて説明します。

1. ご利用のパソコンでアプリケーションを起動している場合はすべて終了します。
2. 弊社ホームページより DIM2000 STANDARD をダウンロードした場合は、DIM2000 STANDARD インストールプログラム「DIM2000.exe」をダブルクリックします。CD-ROMからインストールする場合は、「DIM2000 のセットアップ選択画面」より「DIM2000 STANDARD」を選択します。
3. 「ようこそ」画面が表示されます。  
この画面が表示されるまで時間がかかることがありますので、表示されるまで少しお待ちください。
4. 「ようこそ」画面が表示されます。



5. [次へ] ボタンをクリックします。
6. 「使用許諾契約」画面が表示されます。



7. 内容をお読みになり、同意いただける場合は [はい] ボタンを、同意いただけない場合は [いいえ] ボタンをクリックしてください。同意いただけない場合は、セットアップ処理は中止されます。

8. [ はい ] ボタンをクリックすると「利用者情報」画面が表示されます。

9. 「利用者情報」画面の各項目を入力します。利用者名、生年月日は必須項目ですので、必ず入力してください。

シリアル番号と生年月日入力時のご注意

シリアル番号を購入されていない場合は、シリアル番号には、何も入力せずに次の画面へお進みください。

シリアル番号および生年月日は必ず半角英数で入力してください。半角英数入力ができない場合は、日本語入力システムをオフにして入力します。

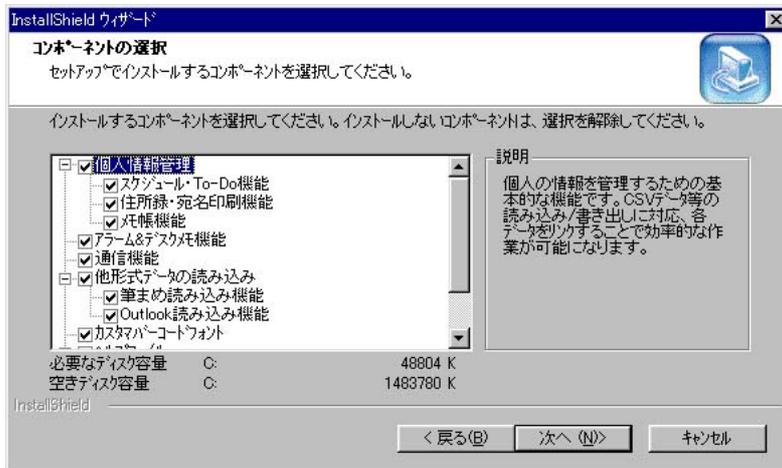
10. 「利用者の情報」画面の入力が終了したら、[ 次へ ] ボタンをクリックします。

11. 「インストール先の選択」画面が表示されます。

12. [ インストール先のフォルダ ]に表示されているインストール先を確認します。他の場所にインストールする場合は [ 参照 ] ボタンをクリックし、インストール先を指定します。

13. [ 次へ ] ボタンをクリックします。

14. 「コンポーネントの選択」画面が表示されます。

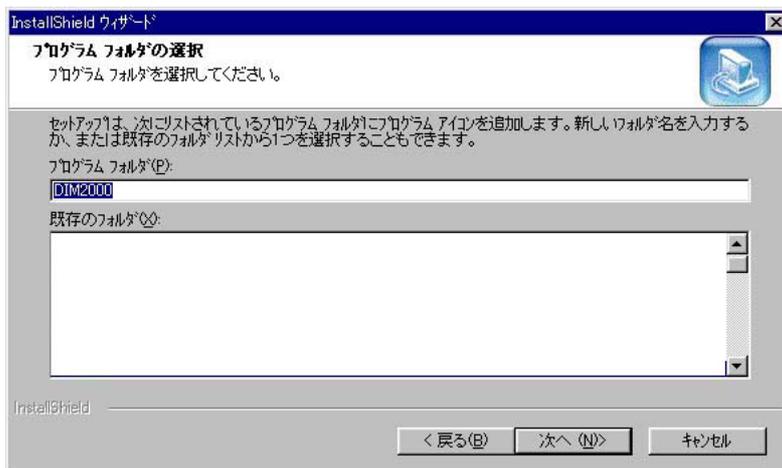


「コンポーネントの選択」画面ではインストールする機能を選択できます。

15. インストールするコンポーネントに  をつけ、インストールしないコンポーネントから  をはずします。各コンポーネントのチェックボックスのクリックにより  のオン/オフが切り替わります。コンポーネントを選択すると、画面右側にそのコンポーネントの説明が表示されますので、ご参照ください。

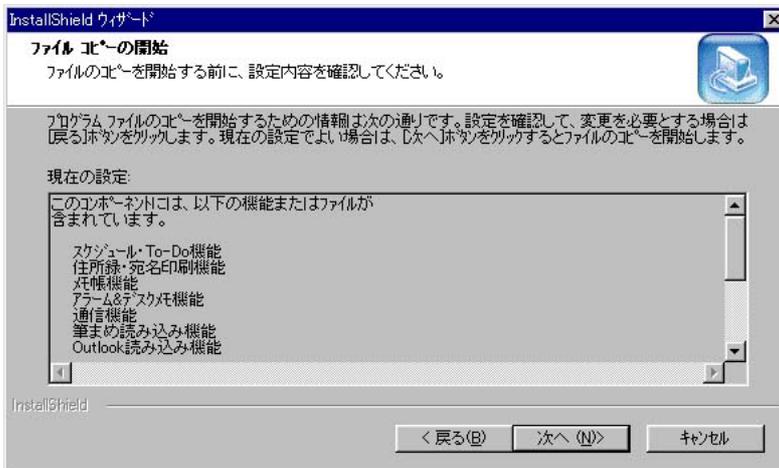
16. 「コンポーネント選択」画面でインストールする機能を選択したら、[ 次へ ] ボタンをクリックします。

17. 「プログラムフォルダの選択」画面が表示されます。



18. プログラムフォルダの名称を確認して、[ 次へ ] ボタンをクリックします。プログラムフォルダの名称を変更する場合は、[ プログラムフォルダ ] を入力し直してから、[ 次へ ] ボタンをクリックします。

19. 「ファイルコピーの開始」画面が表示されます。



20. 「ファイルコピーの開始」画面に表示されているインストール機能およびインストール場所を確認して、[次へ] ボタンをクリックします。
21. ファイルのコピーが開始します。
22. ファイルのコピーが終了すると「セットアップの完了」画面が表示されます。



23. [はい、直ちに「お読みください」を参照します] を選択し、[完了] ボタンをクリックします。

「お読みください」について

「お読みください (README.TXT)」には本製品をご使用の上で重要な事項が記載されています。「お読みください (README.TXT)」を最後までご覧になってから、本製品をご使用ください。

これで、DIM2000 STANDARD のインストールは完了です。

# オプション機能のインストール

各オプション機能は、DIM2000 STANDARDのインストール後にインストールします。

## オプション機能のインストール

1. ご利用のパソコンでアプリケーションを起動している場合はすべて終了します。
2. 弊社ホームページよりDIM2000 STANDARDをダウンロードした場合は、ダウンロードしたインストールプログラムを実行して、インストールします。CD-ROMからインストールする場合は、「DIM2000のセットアップ選択画面」より目的の機能を選択して、インストールします。
3. 携帯電話接続機能、ザウルス接続機能、Palm OS 接続機能、WindowsCE 接続機能、PCカード(データスコープ)入出力機能、DIM2000サーバ機能、葉書裏面編集/画像ビューア機能(カラードロー/ピクチャビューア機能)の各オプションのうち、ご使用になる機能を弊社ホームページよりダウンロードします。
4. ダウンロードしたオプション機能のインストールプログラムをダブルクリックして起動します。
5. 以降、画面の指示にしたがって、インストールを行います。

### シリアル番号について

シリアル番号を購入されていない場合は、シリアル番号には、何も入力せずに次の画面へお進みください。

DIM2000 STANDARDと各オプション機能のシリアル番号は異なります。各機能を30日以降もご使用になる場合は、DIM2000 STANDARDのシリアル番号と各機能のシリアル番号をご購入ください。

### ザウルス接続機能のインストールについて

ファイルのコピー中「外字の自動取り込みを行いますか？」のメッセージが表示されます。このメッセージで[はい]ボタンをクリックすると、外字の自動取り込みが始まります。[いいえ]ボタンをクリックした場合は、インストール後手動で外字エディタの[取り込み]を行わないと、ZAURUS、WiZ用の文字をご使用になれません。ZAURUS、WiZ用の外字を一太郎などのワープロソフトでご使用になる場合は、それぞれの環境設定でWindowsの外字を使用するように設定してください。

ここでインストールされるZAURUS、WiZ特有の外字については、操作説明書【ザウルス接続編】の「外字一覧」をご覧ください。

## 外字エディタの設定 - ザウルス接続機能をご利用の場合 -

ザウルス接続機能のインストール中、「外字の自動取り込みを行いますか？」のメッセージが表示されます。このメッセージで[はい]ボタンをクリックすると、ZAURUS、WiZ用の外字の自動取り込みが始まります。[いいえ]ボタンをクリックした場合は、インストール後、手動で外字エディタの[取り込み]を行ってください。

以下の手順は、Windows98の外字エディタの設定手順です。

1. [スタート]ボタンをクリックし、[プログラム]メニューの[アクセサリ]から[外字エディタ]を選択します。
2. 外字エディタが開きます。
3. [ファイル]メニューより[ビットマップフォントの取り込み]を選択し、[ビットマップフォントの取り込み]ダイアログを表示します。
4. 「Windows」フォルダ内の「USERFONT.FON」を指定し、[OK]ボタンをクリックします。  
[参照]ボタンをクリックすると、[ユーザーフォントの参照]ダイアログが表示されます。そのダイアログから「Windows」フォルダ内の「USERFONT.FON」を指定できます。
5. 外字の取り込みが開始されます。  
取り込みが終了すれば、インストールした外字ファイル(ZAURUS、WiZ用の文字)をご使用になります。
6. 取り込みが終了したら、[ファイル]メニューより[コードの選択]を選択します。
7. 取り込んだ外字のコード一覧が表示されますので確認します。
8. [ファイル]メニューより[外字エディタの終了]を選択し、外字エディタを終了します。

外字エディタがインストールされていない場合  
ご利用のパソコンに外字エディタがインストールされていない場合は、外字エディタをインストールしてから、上記の設定を行ってください。

# DIM2000を起動する

DIM2000を初めて起動したときは、新しいファイルが自動的に作成されます。次回からは前回開いたファイルが自動的に開きます。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[プログラム] メニューを選択します。
2. [DIM2000] メニューより [DIM2000] を選択します。  
DIM2000 が起動します。



# DIM2000 STANDARDの再インストール

DIM2000の基本機能を再インストールするには、DIM2000の基本機能を削除してから、再インストールします。

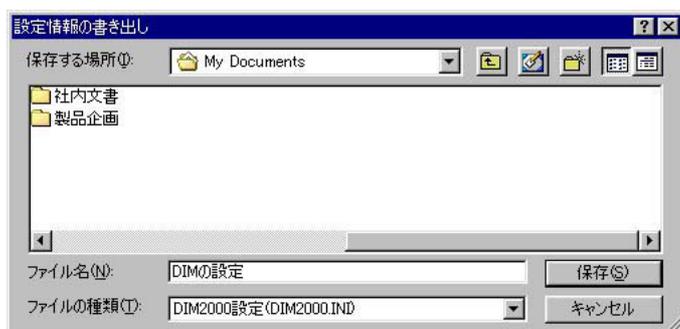
万が一DIM2000が正常に起動しなくなった場合や動作が不安定になった場合には、以下の手順にしたがって既存のDIM2000の削除およびファイルの退避を行ってから再インストールしてください。

1. 再インストール後も、現在のDIM2000の使用環境で作業したい場合は、使用環境をファイルに保存します。使用環境を残す必要のない場合は、2.へ進みます。

(1) DIM2000を起動します。

(2) [ファイル]メニューから[設定情報の書き出し]を選択します。

(3) [設定情報の書き出し]ダイアログが開きます。



(4) 使用環境を保存するファイルの[保存する場所]と[ファイル名]を設定します。

(5) [保存]ボタンをクリックします。

## 使用環境

既存のDIM2000を削除してから再インストールすると、[環境設定]ダイアログなどの使用環境が初期値に戻ってしまいます。あらかじめ使用環境を保存しておくことで、再インストール前と同じ状態で作業ができます。

2. DIM2000のファイルなどお客様が作成したファイルをDIM2000のインストールフォルダ内に保存している場合は、デスクトップなど他の場所へ移動します。

本製品のアンインストールでは、お客様が新規に作成されたファイルは削除されませんが、念の為、他の場所へ移動してください。

- (1) DIM2000のファイル(拡張子が「di4」のファイル)をDIM2000のインストールフォルダ内に保存している場合は、デスクトップなど他の場所へ移動してください。
- (2) カラーローのファイル(拡張子が「lay」のファイル)をDIM2000のインストールフォルダ内に保存している場合は、デスクトップなど他の場所へ移動してください。
- (3) DIM2000のインストールフォルダ内に「memo.pop」というファイルがある場合、デスクトップなど他の場所へ移動してください。「memo.pop」はデスクメモ作成時にできるファイルです。
- (4) 住所録で宛名のレイアウトを変更したり、新しいフォームを作成した場合は、DIM2000のインストールフォルダ内の「Form」フォルダをデスクトップなど他の場所へ移動してください。「Form」フォルダには、宛名のフォームが入っています。本製品のアンインストールでは、「Form」フォルダは削除されてしまいますので、宛名のフォームを変更したり、新規に作成した場合は、デスクトップなど他の場所へ移動してください。

#### DIM2000のインストールフォルダ

マイコンピュータから起動ディスクを開き、「Program Files」を開くと「DIM2000」フォルダがあります。このフォルダがDIM2000がインストールされているフォルダになります。ただし、インストール時に[インストール先のフォルダ]を変更した場合は、お客様がインストール時に指定されたフォルダになります。

3. DIM2000関連のアプリケーションを起動している場合はすべて終了します。

DIM2000の終了

[ファイル]メニューから[終了]を選択して終了します。

アラーム&デスクメモの終了

タスクバーのアラーム&デスクメモのアイコンを右マウスボタンでクリックし、メニューから[閉じる]を選択します。

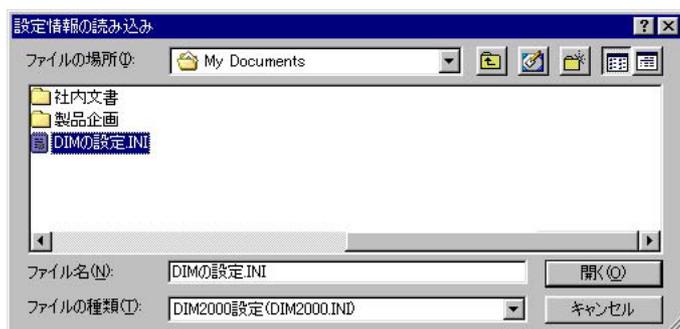
カラーローの終了

[ファイル]メニューから[カラーローの終了]を選択して終了します。

ピクチャビューアの終了

[ファイル]メニューから[ピクチャビューアの終了]を選択して終了します。

4. 既存の DIM2000 を削除します。
  - (1) [ スタート ] ボタンをクリックし、[ 設定 ] メニューから [ コントロールパネル ] を選択します。
  - (2) [ アプリケーションの追加と削除 ] アイコンをダブルクリックします。
  - (3) [ アプリケーションの追加と削除のプロパティ ] の [ インストールと削除 ] が開きます。
  - (4) アプリケーションの一覧から「DIM2000 STANDARD」を選択し、[ 追加と削除 ] ボタンをクリックします。
  - (5) 削除の確認メッセージが表示されたら、[ はい ] ボタンをクリックします。
  - (6) アンインストールが始まり、DIM2000 関連のファイルが削除されます。
5. P.11 「DIM2000 STANDARD のインストール」の操作を繰り返して、DIM2000 を再インストールします。
6. 1. の操作（使用環境の退避）を行った場合は、ファイルに保存しておいた使用環境を DIM2000 に復帰します。
  - (1) DIM2000 を起動します。
  - (2) [ ファイル ] メニューから [ 設定情報の読み込み ] を選択します。
  - (3) [ 設定情報の読み込み ] ダイアログが開きます。



- (4) 1. で指定したファイルを選択し、[ 開く ] ボタンをクリックします。
7. 2. の操作（ファイルの退避）を行った場合は、他の場所へ移動したファイルを DIM2000 のインストールフォルダへ戻します。

# オプション機能の再インストール

DIM2000のオプション機能を再インストールするには、各オプション機能を削除してから、再インストールします。

## 1. DIM2000 関連のアプリケーションを起動している場合はすべて終了します。

DIM2000 の終了

[ファイル]メニューから [終了] を選択して終了します。

アラーム & デスクメモの終了

タスクバーのアラーム&デスクメモのアイコンを右マウスボタンでクリックし、メニューから[閉じる]を選択します。

カラードローの終了

[ファイル]メニューから [カラードローの終了] を選択して終了します。

ピクチュアビューアの終了

[ファイル]メニューから [ピクチュアビューアの終了] を選択して終了します。

## 2. 既存の各オプション機能を削除します。

(1)[スタート]ボタンをクリックし、[設定]メニューから [コントロールパネル] を選択します。

(2)[アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。

(3)[アプリケーションの追加と削除のプロパティ] の [インストールと削除] が開きます。

(4)アプリケーションの一覧からオプション機能を選択し、[追加と削除] ボタンをクリックします。

(5)削除の確認メッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

(6)アンインストールが始まり、選択したオプション機能が削除されます。

## 5. P.15「オプション機能のインストール」の操作を繰り返して、各オプション機能を再インストールします。

# DIM2000 STANDARDを削除する

DIM2000を削除するには、ご利用のパソコンにインストールされているアンインストールプログラムを起動します。アンインストールプログラムは本製品のインストール時に自動的にご利用のパソコンにインストールされます。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューから [コントロールパネル] を選択します。
2. コントロールパネルが開きます。
3. [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。
4. [アプリケーションの追加と削除のプロパティ] の [インストールと削除] が表示されます。
5. アプリケーションの一覧から「DIM2000 STANDARD」を選択し、[追加と削除] ボタンをクリックします。
6. 削除の確認メッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。
7. アンインストールが始まり、DIM2000 関連のファイルが削除されます。

## 削除されないファイル

アンインストールでは、本製品のインストール時にご利用のパソコンに作成されたファイル及びプログラムのみが削除されます。インストール後にお客様が新規に作成したファイルおよびアプリケーションが作成した作業ファイルは削除されずにパソコン内に残ります。これらのファイルを削除する場合は、お手数ですが手動でごみ箱へ捨ててください。

# オプション機能を削除する

各オプション機能を削除するには、ご利用のパソコンにインストールされているアンインストールプログラムを起動します。アンインストールプログラムは本製品のインストール時に自動的にご利用のパソコンにインストールされます。

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定] メニューから [コントロールパネル] を選択します。
2. コントロールパネルが開きます。
3. [アプリケーションの追加と削除] アイコンをダブルクリックします。
4. [アプリケーションの追加と削除のプロパティ] の [インストールと削除] が表示されます。
5. アプリケーションの一覧から削除したいオプション機能を選択し、[追加と削除] ボタンをクリックします。
6. 削除の確認メッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。
7. アンインストールが始まり、選択したオプションの機能が削除されます。

## 削除されないファイル

アンインストールでは、本製品のインストール時にご利用のパソコンに作成されたファイル及びプログラムのみが削除されます。インストール後にお客様が新規に作成したファイルおよびアプリケーションが作成した作業ファイルは削除されずにパソコン内に残ります。これらのファイルを削除する場合は、お手数ですが手動でごみ箱へ捨ててください。

# 旧バージョンからのアップグレードについて

旧バージョンからアップデートされた方は、ご使用になる前に以下の説明を必ずお読みください。

## インストールについて

---

旧バージョンのDATA IMPRESSIONをインストールされたまま、DIM2000をインストールしてご使用になれます。

## ファイル形式について

---

旧バージョンのDATA IMPRESSIONとDIM2000のファイル形式は異なります。以下の手順でファイルを開いてください。

1. DIM2000を起動します。
2. [ファイル]メニューより[開く]を選択します。
3. [ファイルを開く]ダイアログが表示されます。
4. [ファイルの種類]から目的の旧バージョンのファイル形式を選択します。
5. 旧バージョンで作成したファイルを選択し、[開く]ボタンをクリックします。

### 旧バージョンのファイルの保存とオープン

旧バージョンのファイルの本製品DIM2000で保存すると、旧バージョンではそのファイルを開けなくなりますので、ご注意ください。

# お問い合わせについて

シリアル番号ご購入後は、下記をご覧の上、弊社ユーザーサポートへお問い合わせください。シリアル番号を購入されていないお客様は、サポート対象外とさせていただきますので、ご了承ください。

製品に関するお問い合わせ、ご意見、ご要望をお寄せ頂く場合は、次のページを印刷してご記入の上、郵送、またはFAXにて下記へお送りください。ご記入方法、およびユーザーサポートセンターについては、下記をお読みください。

新潟キヤノテック株式会社 ユーザーサポートセンター行  
〒950-0916 新潟市米山1-24 新潟駅南センタービル Fax.025-244-8561 Tel.025-244-6445

## 製品のアフターサービス、およびユーザーサポートについて

このたびは新潟キヤノテック製品をお買い求め頂きまして、誠に有難うございます。

新潟キヤノテック株式会社では、お客様により快適に製品をご使用頂くために、ユーザーサポートセンターにおいて、製品のお問い合わせ、ならびに製品に関するご意見、ご要望を承っております。

ZAURUS、WiZ、WindowsCE、Palm OS 搭載機および通信ケーブル等については、発売元へお問い合わせくださるようお願いいたします。

### ユーザーサポートセンターの営業時間

ユーザーサポートセンターは下記の時間帯でサポートサービスを行っております。

土曜・日曜・祭日、および当社休業日を除く

10:00～12:00、13:00～17:00

TEL 025-244-6445

FAX 025-244-8561 (24時間)

E-Mail support@niigata-canotec.co.jp

### ユーザーサポートセンターをご利用になれるお客様

ユーザーサポートセンターをご利用になれるお客様は、シリアル番号をご購入いただいたお客様のみとなっております。シリアル番号をご購入いただいていないお客様のユーザーサポートは致しかねますのでご注意ください。

### ユーザーサポートセンターのご利用の方法

お電話にてお問い合わせ頂く場合は、お問い合わせの前に、必ず「お問い合わせ用紙」(次のページ)の内容をご確認下さい。サポートセンターの担当者には、製品名と製品のシリアル番号を正確にお教えください。お教え頂いたシリアル番号でのユーザー登録が確認されない場合は、ユーザーサポートをお受けできない場合がございますのでご注意ください。

FAXまたは郵送でお問い合わせ頂く場合は、「お問い合わせ用紙」(次のページ)にお問い合わせの内容を詳しくご記入の上、(印刷結果に関するお問い合わせの場合は印刷結果も添えて)サポートセンター宛にお送りください。受付後、ユーザーサポートセンターの担当者より、お客様へご連絡いたします。なお、時間帯、曜日によっては、サポートセンターのお電話が大変かかりにくい場合がございます。その場合は、「お問い合わせ用紙」(次のページ)に内容をご記入の上、FAXまたは郵送でお問い合わせください。後ほど、サポート担当者より、お客様へご連絡させていただきます。

# お問い合わせ用紙 ( 1 / 2 )

製品に関するお問い合わせ、ご意見、ご要望をお寄せ頂く場合は、このページと次のページを印刷してご記入の上、郵送、またはFAXにて下記へお送りください。

## 新潟キヤノテック株式会社 ユーザーサポートセンター行

〒 950-0916 新潟市米山 1-24 新潟駅南センタービル Fax.025-244-8561 Tel.025-244-6445

製品名	製品使用台数	台	記入日	年	月	日
(上記の他に使用している弊社製品名)						
ソフトウェア シリアル No.	DIM2000 STANDARD _____ DIM2000サーバ機能 _____ Palm OS接続機能 _____ ザウルス接続機能 _____ 携帯電話接続機能 _____ WindowsCE 接続機能 _____ 葉書裏面編集 / 画像ビューア機能 _____ PC カード ( データスコープ ) 入出力機能 _____					
製品バージョン Ver.						
ハードウェア シリアル No.	ご住所 _____					
お客様名	_____					
会社名	_____					
部署名	電話番号	FAX 番号				
E-Mail	_____					

## お客様の動作環境

本体基本メモリ ( プロテクトモードを含む )					
拡張ボードの使用 ( ディスプレイボード・ディスプレイドライバ )					
CD-ROM ドライブ	メーカー名 :	型番 :			
プリンタ	メーカー名 :	型番 :			
グラフィックボード名 :					
マウス	メーカー名 :	型番 :			
その他周辺機器	メーカー名 :	型番 :			
MS-DOS	メーカー名 :	バージョン :			
Windows	メーカー名 :	WindowsME	Windows98	Windows95	Windows2000
	バージョン :	WindowsNT4.0	その他 ( )		
	動作モード :	スタンダード	386 エンハンスド		
日本語入力システムソフト名 :		バージョン :			
マウスドライバ名 :	メーカー名 :	型番 :			
ZAURUS、WiZ	機種名 :	型番 :			
WindowsCE 機	メーカー名 :	機種名 :	型番 :		
Palm OS 搭載機	メーカー名 :	機種名 :	型番 :		
その他の PDA	メーカー名 :	機種名 :	型番 :		
通信ケーブル、インターフェイス :	メーカー名 :	型番 :			

## お問い合わせ用紙 ( 2 / 2 )

---

### お問い合わせの内容をできるだけ詳しくご記入ください

---

- ・ オペレーションを詳しくご記入ください。
- ・ エラーが発生した場合は、エラーコードとメッセージを詳しくご記入ください。
- ・ 本用紙に記入しきれない場合は、お手数でも別紙を添えてお問い合わせください。
- ・ お問い合わせの際には、CONFIG.SYS、AUTOEXEC.BAT ( Windows ソフトの場合には、WIN.INI、SYSTEM.INI も ) のプリンタ出カリストも添えてくださるようお願いいたします。